

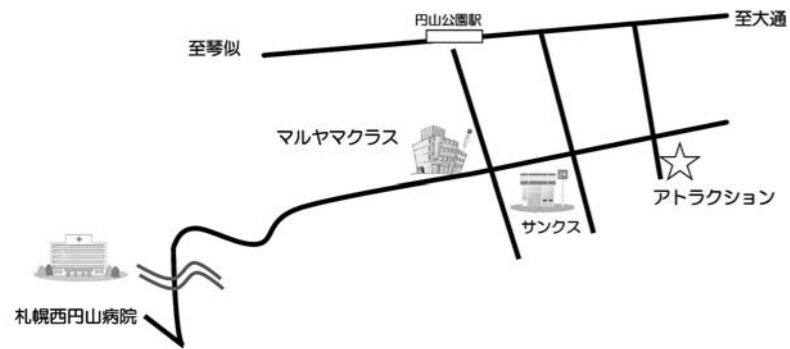
まるやま SUN-PO! 7

円山周辺にある人・物・場所・文化を紹介する「まるやまさんぽ」。第7回目は円山公園駅近くの裏参道にあります小さな雑貨屋「アトラクション」をご紹介します！

店名の由来は、その名の意味(遊園地、出し物)の通り、お店を楽しんでもらいたい！という想いが込められています。そして、お店の店長は建築業界・靴屋での勤務という異色の経歴を持っており、ひと昔前「北の原宿」と呼ばれていた円山でお店を出してみたかったという想いがあったそうです。

商品は北欧雑貨を中心に靴や玩具などバラエティに富んでいて、1つ商品を手にとると店長が丁寧に説明をしてくれます。中でもおすすめの商品は、木製のパネルに布を張り付けた「ファブリックパネル」。種類は100以上あり、お部屋にあったものをイメージオーダーして頂けます。

たくさんの魅力があるアトラクション、お立ち寄りください！



「アトラクション」 住所：札幌市中央区南2条西22丁目1-39 リッシェル裏参道1F
 TEL/FAX：011-299-7333 HP：http://www.attraction-s.s.net/
 営業時間：10:30~20:00 定休日：月曜日、第1・第3日曜日(不定休あり)

ロビーコンサート
7月初夏のコンサート

フラダンス：レイ・アラメア

7月19日(土)14:00~当院外来受付にて7月のロビーコンサートを開催しました。今月はフラサークル『レイ・アラメア』の皆様に来ていただきました。『レイ・アラメア』の皆さんが踊るフラダンスは、上品で優雅な中にも力強さが感じられました。最後の曲では客席に入り、すぐそばで踊りを披露され患者様もとても喜ばれていました。ハワイの挨拶「アロハ」を教えて頂くなど、ハワイの文化に触れつつ元気をもらう事のできたコンサートとなりました！次回のロビーコンサートも楽しみにしててくださいね！



編集後記 2015
 雨が降ったり、猛暑となったり、蒸し暑い日が続きましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？これからの季節、気温が下がり、涼しくなっていきますが、体調には気を付けてお過ごしください。

すべてのお問い合わせは 郵便 〒064-8557 札幌市中央区円山西町4丁目7-25 札幌西円山病院 地域連携推進室内 広報誌「にしまるやま通信」編集事務局
お気軽にお問い合わせ下さい! 電話 (011) 644-1380 FAX (011) 642-4347



[医療法人溪仁会 札幌西円山病院 広報誌]

にしまるやま通信

発行日 2015.8.31

No.94



季節の写真リレー 撮影者/A.T

- 地域包括ケアシステム 概要 Vol.3
- 夏祭り ● ひまわり展・七夕まつり
- まるやま SUN-PO! ⑦ ● ロビーコンサート ● 編集後記

*** * 札幌西円山病院のご案内 * ***

■ 診療科目 内科、神経内科、リハビリテーション科、循環器内科、歯科
 ■ 病床数 821床(障害者施設等一般病棟、医療療養病棟、回復期リハビリテーション病棟、介護療養型医療施設)

地域包括ケアシステムの概要 Vol.3

何故、今仕組みを変えなければならないの？ (財政的なこと)

札幌西円山病院 MSW 大植 友樹

2013年8月6日にまとめられた社会保障制度改革国民会議報告書の中で国民へのメッセージでは「日本を世界一の長寿国にした世界に冠たる社会保障制度を、将来の世代にしっかりと伝えるために、現在の世代はどのような努力をしたらよいのか、ということを考え抜いた私たち国民会議の結論であります」と締めくくっております。医療や介護や年金など、社会保障全般は、今の時期をどう乗り越えるかではなく、理念は継続しながら、将来世代へ繋ぐ事の持続性を強調されております。

地域包括ケアシステムを構築するに至った経緯には多くの課題が混同しておりますが、そのひとつとして財源の確保があります。社会保障の大半は、社会保険方式をとっているため、国民が保険料を納める事でお金を貯めて、リスクが発生した方々に現金か現物で支給する仕組みです。しかし保険料だけでは、十分な社会保障を提供することができないため国の財源も使用しております。2015年の一般会計の予算でも国債を除いた支出の割合は、社会保障費が全体の43%を占めており項目で見ても一番多い割合です。国の予算全体を見ても、年間の税収見込みが約55兆円に対して、国債を除いた税出見込みが約73兆円であり、不足分を新たな国債として発行するため、将来世代に借金を積み上げていくことになってしまいます。積み重なった国債費は、今では1,000兆円を超え、単純に国民一人当たりで割ると800万以上の金額となります。どこかで税収を増やすか、税出を抑えなければ財政状況は悪化する一方であり、社会保障の持続性も失ってしまいます。すでに消費税を8%から10%へ増税することで、解決できる金額ではありません。

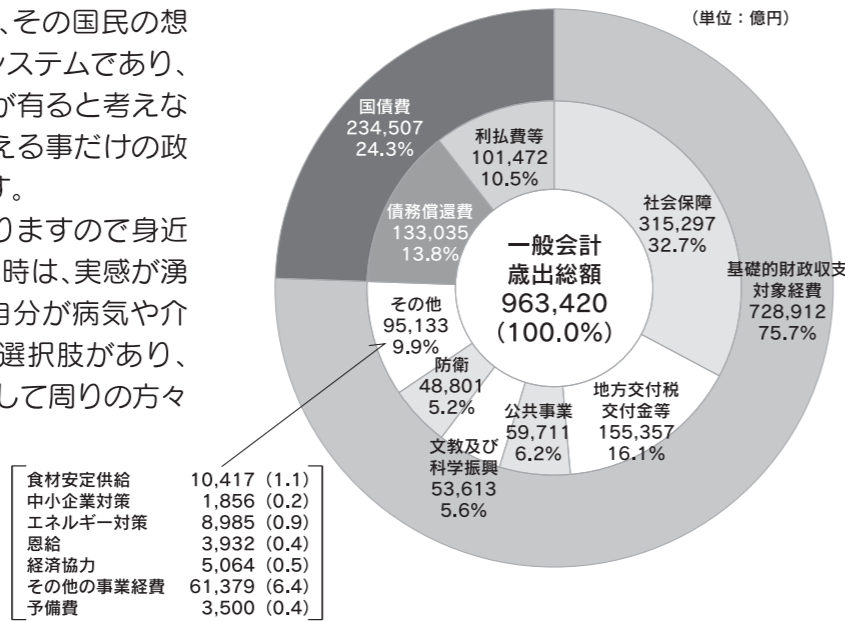
働く世代が減少し、高齢者人口が増加していくと、税収は減少していき、支出は増えていきます。日本が迎えている人口動態の変化も経済成長の鈍化も受け入れつつ、将来性が見える社会保障体制へ変革していくことが求められています。変革する時期も遠い先ではなく、この数年の間に行っていくでしょう。医療や介護は、より「効率的」「重点的」に供給できる体制へ切り替え、年金は支給年齢や支給額の見直しを検討されていくことでしょう。

しかし、地域包括ケアシステムは決してお金がないから体制を構築するものではありません。本来、人の生活は、一時的に病院や施設を利用したとしても、できる限り、住み慣れた家で生活したいと希望する方が大半を占めており、その国民の想いを実践するのが地域包括ケアシステムであり、それが結果的に財政的にも効果が有ると考えなければ、本質を見失い、支出を抑える事だけの政策に傾いてしまう恐れがあります。

政策となれば大きな話しになりますので身近な事のできる事とすれば、健康な時は、実感が湧かないかもしれませんが、もし自分が病気や介護が必要になったらどのような選択肢があり、どのように生活したいか、学習をして周りの方々に伝える事から始まるかもしれません。更に、地域で支え合える風土が作り上げられると、その地域で年齢を重ねても暮らし続けられる希望を持てる地域になっていくでしょう。

平成27年度一般会計歳出の構成

(単位：億円)



(注意1) 計数については、それぞれ四捨五入によるので、端数において合計とは合致しないものがある。
(注意2) 一般歳出※における社会保障関係費の割合:55.0%
※一般歳出は、基礎的財政収支対象経費から地方交付税交付金等を除いたもの

財務省ホームページより抜粋



8月6日、恒例となっている夏祭りが当院屋上で行われました。当日は朝から雨が降り、屋上で開催できるか判断が難しい状況でしたが、開催前から晴れ間がのぞき、当院に併設されている「ピッコロ保育園」の園児達も参加し、入院患者様、ご家族様、デイケアの利用者様など多くの方々に楽しんで頂くことができました。

屋上で無料提供させて頂いたかき氷や綿あめ、あんみつ、ミルクプリンなどを「美味しいね」と笑顔で召し上がって下さっている方々や、ヨーヨーつり、スーパーボールすくい、景品付き魚釣りゲームを楽しんで下さっている方々の笑顔がとても印象的で、私たちスタッフも楽しいひと時を過ごすことができました。



夏の花「ひまわり展」



7月16日から31日まで、総合受付前にひまわりの生花を飾りました。少し小ぶりの花でしたが、車椅子をご利用されている患者様にも目線に合う高さでご覧いただきました。屋外で咲くひまわりよりも一足早く、夏らしい雰囲気を感じていただけたかと思えます。

七夕まつり



8月7日の七夕に向けて、病棟や総合受付、外来受付に笹竹を設置し飾り付けをしました。健康や回復の願い、日本の平和など沢山の願いごとが集まり、カラフルな短冊でいっぱいになりました。今年は暑い日が続いたためか「早く涼しくなりますように！」との短冊もありました。皆様の願いがかないますように！

外出レクリエーション

今年度も6月下旬～9月の期間中、火曜日・木曜日の午前中で外出レクリエーションを行ないました。外出先は円山クラス・円山動物園・大通公園を基本コースとし、この中から各病棟で患者様の意向に沿ったコースを選び、患者様、ご家族様に参加していただきます。外出先では久しぶりの外の風に当たった方もいて、とても喜んでいただきました。

長い入院生活で外出機会が少ない方、ご家族様だけでは外出が難しい方もこの機会を通して楽しんでいただければ幸いです。長い入院生活で外出機会が少ない方、ご家族様だけでは外出が難しい方もこの機会を通して楽しんでいただければ幸いです。長い入院生活で外出機会が少ない方、ご家族様だけでは外出が難しい方もこの機会を通して楽しんでいただければ幸いです。

